

# 日本音楽集団

PRO MUSICA NIPPONIA

第207回定期演奏会

The 207th Regular Concert

## 気鋭のソリストと共に ～藤原道山氏と市川慎氏を迎えて～

Featuring up-and-coming guest soloists



演出：穂積大志  
舞台監督：中島隆

2012年11月20日[火]  
午後7時開演  
第一生命ホール

主催：特定非営利活動法人日本音楽集団  
NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク/第一生命ホール  
助成：平成24年度文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)  
後援：公益財団法人日本伝統文化振興財団  
JAPAN TRADITIONAL CULTURES FOUNDATION

■ 日本音楽集団：http://www.promusica.or.jp/ E-mail：office@promusica.or.jp

■ トリトン・アーツ・ネットワーク：http://www.triton-arts.net



## 1、尺八協奏曲 (長澤勝俊／1978年)

Shakuhachi Concerto

[尺八独奏] 藤原道山

[笛] 新保有生 [尺八] 原郷隆

[三味線] 簗田司郎 [琵琶] 藤高理恵子

[箏I] 山田明美 [箏II] 田村法子

[十七絃] 城ヶ崎美保

[打楽器] 尾崎太一 仙堂新太郎

[指揮] 田村拓男

1978年、日本音楽集団第48回定期演奏会<尺八演奏者特集>のために書かれました。歌物、語り物を中心に発展してきた日本の音楽の中で、尺八は器楽としてその独自の道を歩んできました。この深い伝統を背負った尺八を用いて、現代の作曲家はさまざまなイメージをもって挑戦してきました。この曲は、現在まで書き続けてきた作曲者の尺八観の延長線上にあるもので、邦楽器群との交流の中でイメージする尺八の魅力を、さらに拡大するよう書かれています。なお、この曲中のカデンツァは、本日のソリスト、藤原道山氏の即興によるものです。

## 2、十七絃と邦楽器群のための協奏曲 (秋岸寛久／2008年)

Concerto for 17string-Koto and Japanese Instruments

[十七絃独奏] 市川慎

[笛] 遠藤悠紀 [尺八I] 元永拓 [尺八II] 大賀悠司

[三味線] 穂積大志 [琵琶] 久保田晶子

[箏I] 桜井智永 [箏II] 伊藤麻衣子 [十七絃] 久本桂子

[打楽器] 黒坂昇 仙堂新太郎 山内利一

[指揮] 稲田康

十七絃は、合奏において低音を補うために開発された楽器ですが、その能力の高さから独奏楽器としても活躍してきました。十七絃が人を引きつけるのはやはりその深くのびのある音色と多彩な表現力。この作品にも重く迫力のあるサウンドからコミカルな表情まで十七絃の魅力満載です。

打楽器のリズムに乗って軽快に進行する第一楽章、個と個、個と群が自由に対話を交わす第二楽章、やや複雑なリズムでアンサンブルを楽しむ第三楽章。ソロと邦楽器群の対立と協調によって生み出される空間をお楽しみください。  
(秋岸寛久)

## 3、四拍子協奏 (肥後一郎／1999年)

Concerto for 'Sibyosi'

[笛] 竹井誠 [小鼓] 尾崎太一 [大鼓] 盧慶順 [太鼓] 山内利一

[箏I] 熊沢栄利子 [箏II] 桜井智永

[二十絃I] 山田明美 [二十絃II] 田村法子

[十七絃I] 城ヶ崎美保 [十七絃II] 久本桂子

伝統音楽を照射する光源は室町期に有る。光源とは澎湃として湧き上がった世俗音楽の輝きのことである。不思議なこととしか言いがたのだが、形而上的な思考操作を可能とする言語体系さえ整っていなかったこの時代に、瘡癩が出るような抽象性の漲る演劇が成立した。能楽のことである。能楽に用いられる四つの楽器、四拍子(能管、小鼓、大鼓、太鼓)を能舞台という特殊な栖から拉致し、異質の野に放牧してみたいという念願がなかった。四拍子は箏群とのありきたりな協奏を夢見ない。箏群は四拍子の伴奏を担当しない。両者は室町期に放ち始めたその輝きを、艶かしい仕草を、ことさらに誇りながら互いに拮抗して音楽する。  
(肥後一郎)

(155 回定期演奏会 初演プログラムより)

#### 4、尺八・箏のための協奏曲「響もせば…」<sup>とよ</sup> (高橋久美子／委嘱初演)

Concerto for Shakuhachi and Koto: 'Toyomoseba'

[尺八独奏]藤原道山 [箏独奏]市川慎

[笛]あかる潤

[尺八Ⅰ]原郷隆 大賀悠司

[尺八Ⅱ]元永拓 田野村聡

[三味線]山崎千鶴子 箕田弘大

[琵琶]久保田晶子 藤高理恵子

[箏Ⅰ]熊沢栄利子 城ヶ崎美保

[箏Ⅱ]桜井智永 伊藤麻衣子

[十七絃]佐藤里美 久本桂子

[打楽器]黒坂昇 盧慶順

[指揮]苦米地英一

この曲は邦楽器における様々な「響き」を模索しようと思い作曲しました。

1 楽章は撥弦楽器による連打や短いフレーズの繰り返し、つまり点によって音を積み重ねた時の効果。2 楽章では管楽器による長いフレーズ（線によって）を支えとした楽章であるとともに各楽器群ごとの響きの違いを提示。そして3 楽章は、同一のフレーズ（ユニゾン）と、そこから解き放たれた時にどのように響くのか？など、いろいろと仕掛けはしてみたものの、果たして実際どのように響くのでしょうか…。（高橋久美子）



#### 藤原道山(尺八)

10才より尺八を始め、人間国宝・山本邦山に師事。東京芸術大学卒業、大学院音楽研究科修了。安宅賞、江戸川区文化功績賞、松尾芸能賞新人賞を受賞。2001年アルバム『UTA』でデビュー以来、これまでに10周年記念ベストアルバム「天-ten-」、山本邦山作品集「讃-SAN-」ウィーンにてレコーディングを行ったシュトイデ弦楽四重奏団との共演アルバム「FESTA」他計12枚を発表。2007年妹尾武(ピアノ)、古川展生(チェロ)と「KOBUDO-古武道-」を結成、アルバム4枚とDVDをリリースおよびコンサートツアーを行う。ソロ活動では映画『武士の一分』にゲスト・ミュージシャンとして音楽に参加。『敦』(野村萬斎演出)、『ろくでなし啄木』(三谷幸喜演出)などの舞台音楽も手がける。現在、都山流尺八楽会大師範。都山流邦山会、日本三曲協会、江戸川邦楽邦舞の会会員。山本邦山尺八合奏団団員。胡弓の会「韻」、「曠の会」同人。ホリプロ所属。東京藝術大学非常勤講師。

公式ホームページ <http://www.dozan.jp/>

KOBUDO-古武道-ホームページ<http://kobudo-otoemaki.com/>



#### 市川慎(十七絃箏・十三絃箏)

秋田県生田流箏曲『清絃会』三代目家元足達清賀の息子として生まれる。高校卒業後、沢井忠夫、一恵両氏のもとに内弟子として入門。沢井比河流、一恵両氏に師事。

平成11年度文化庁芸術インターンシップ研修員。同年秋田市芸術選奨を最年少で受賞。

第7回長谷校校記念全国邦楽コンクール最優秀賞、文部科学大臣奨励賞受賞。平成15年度秋田県芸術選奨を受賞。第59回全国植樹祭において天皇皇后両陛下の前で御前演奏。国際交流基金主催のツアー他多数の海外公演を好評を得る。

グループ「箏衛門」「螺鈿隊」「ZAN」「AUN」クラシックオーケストラ「WASABI」メンバー。

国立音楽院(渋谷)講師。清絃会副会長。



#### 高橋久美子(作曲)

武蔵野音楽大学音楽教育学科卒業。ピアノ専攻。

クラシックはもとより邦楽、演劇、ミュージカル、映像音楽等ジャンルを超えた作曲活動を国内外で行っている。また邦楽曲においては、必ずその楽器を所有し習得してから創るというスタイルをとっている。これまでに箏、三味線、尺八、琵琶、箏、箏、能管、大・小鼓、そして謡等を学ぶ。

作曲を田辺恒弥氏に師事。作曲家グループ<邦楽2010>メンバー、日本歌曲振興会会員、日本音楽集団団員。

<http://www.geocities.jp/ktittj/>

特定非営利活動法人日本音楽集団

【正会員】 (団員) (楽器別・五十音順)

**笛** 潤紀生 誠平 (尺八)  
 あか藤保井川 悠有 浩平  
**箏** 三味線 七志大郎 子子  
 宮田耕八 拓浩 淳  
 元永澤 辺  
 米渡  
**箏** 三味線 七志大郎 子子  
 宮田耕八 拓浩 淳  
 元永澤 辺  
 米渡  
**箏** 三味線 七志大郎 子子  
 宮田耕八 拓浩 淳  
 元永澤 辺  
 米渡  
**箏** 三味線 七志大郎 子子  
 宮田耕八 拓浩 淳  
 元永澤 辺  
 米渡

**打楽器** 代一昇 香 郎子 之一 順  
 白杵美智太 聖太 喜利 慶  
 尾崎坂村新太 惠利 慶  
 黒島仙堂 多望 山 盧  
**指揮** 康男 生一  
 稲田村文 拓 英  
 田村地 一 英  
 芒米

**作曲** 久夫 介子 秀  
 秋岸寛都 大久美 頼  
 川崎田久美 頼  
 篠高橋嶋  
**楽器・舞台** 隆  
 中島  
**代表** 田村 拓 男  
**副代表** 尾崎 太 一  
**監事** 宮田耕八 朗  
 三田村 典 昭

**運営委員** 川崎絵都 子  
 久保田晶 子  
 桜井智桂 子  
 久本積大 志  
 穂元永 拓  
 啓伊  
**アートマネージメント** 大西 愛 子  
**事務局** 中山美穂 子  
**永久名誉団員** 長澤 勝 俊

2012年10月現在  
 (※印は休団中)

● 賛助会員へのお誘い ●

1999年10月、特定非営利活動法人日本音楽集団が発足したのを契機に、賛助会員を募集しています。多くの方々からの支援を仰ぎ、息の長い活動の定着と発展を目指したく、ご協力をお願い申し上げます。

年間 個人会員10,000円(一口以上) 法人会員30,000円(一口以上)

【賛助会員】(口数・五十音順)

[法人] 有限会社 文 有限会社 邦楽ジャーナル [個人] 平木 睦 水野 正徳 山本 昌男	* 青山 光枝 朝吹 英世 安倍 潔 石井 智子 伊藤 憲夫 伊藤 美好 江西 縁	太田 颯衣 大塚 悦子 大野 理津 小野 永恵 柿崎 やよい 風見 真利子 小池 節子 斎藤 哲清	佐藤 裕美 佐藤 玲子 繁下 敏子 四反田 素幸 杉山 英樹 須郷 哲治 添川 浩史 武田 容司子	立花 大幹 千葉 一郎 千葉 整子 辻 淑子 東谷 仁 富山 優子 友杉 毅 西野 千恵子	藤川 雅之 皆川 正一 皆川 春子 宮川 慶子 村林 彰 元永 美代子 森 繁美 山崎 武子	山本 惠 油谷 美穂子 吉田 茂 吉村 七重 渡辺 邦子 渡辺 治子 他4名、会員数計52名 (2012年10月現在)
--	--	--	--	--	---	--



三味線・箏

株式会社 **琴光堂**

〒152-0003 東京都目黒区碑文谷 2-19-15  
 TEL 03(3792)8481 FAX 03(3792)8437  
 URL : <http://kinko-do.com/>  
 E-mail : [tokyo@kinko-do.com](mailto:tokyo@kinko-do.com)

特定非営利活動法人

日本音楽集団

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚3-17-1 滝沢ビルB1 TEL03-3378-4741 FAX03-3376-2033  
 ホームページ <http://www.promusica.or.jp> E-Mail office@promusica.or.jp